

第3期上尾市教育振興基本計画策定にあたって



ICT 技術の進展に伴い、これまで人や物が国境を越えて移動していたグローバル化の時代から、情報が国境を越えて移動する新しいグローバルの時代が到来しています。このような世界全体が急速に変化する中、我が国の教育も大きな転換期を迎えています。

本市においても、「児童生徒向け1人1台端末」の整備や「高速大容量の通信ネットワーク」の整備を進め、文部科学省が推奨するGIGAスクール構想を加速化させてまいりました。次世代の人材を育てていくには、いわば令和時代の学校教育のスタンダードとなるICTを基盤とした先端技術の整備は急務であります。また、この技術を活用するためには、デジタル教科書や日常的にICTを活用できる教育指導体制の充実など、これからも教育委員会と連携しながら、本市の教育行政の充実を図ってまいります。

このたび策定した「第3期上尾市教育振興基本計画」は、令和3年4月から5年間の教育振興のため、総合的に取り組むべく施策について示したものです。第6次上尾市総合計画で掲げる将来都市像「みんなでつくる みんなが輝くまち あげお」の実現を目指し、本市の将来を担う児童生徒の成長のため、また、家庭教育や幼児期の教育、そして社会教育まで市民一人一人が描く生涯学習の社会の実現のため、施策の推進にあたっては、部局を横断し組織全体で取り組んでまいります。

結びに、市民の皆様、本市で活躍される企業の皆様やNPO 団体等の関係機関の皆様が一体となって子供たちを育むなど、社会全体の連携による本市の教育振興に御支援・御協力をいただきますようお願い申し上げます。

令和3年3月

上尾市長 畠山 稔

